

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
鍼灸科											
手技実技 1											
対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実技	時間数	30	単位	1
担当教員	宇野悦子			実務経験	有	職種	あん摩マッサージ指圧師				
授業概要											
手技施術の基本技術について実習する。日本の鍼灸施術は「触れる」ことから始まる。したがって基礎技術として、触れる、押す、動かすなどの対人技術の習得が必要とされる。この課程では実際に手技を学ぶことによって人に触れること、身体を操作する技術を身につけることを目的とする。											
到達目標											
人体の構造を体感すると共に、人に触れるための「手」を作る修練とする。手技としては皮膚との直接の接触を行うマッサージの基礎を学ぶ。マッサージの手技を学んでいくうえで、皮膚の状態、筋肉の状態、関節の状態、血液動態などを感じ理解する。更に種々の手技により身体に多くの影響を与えることができることを理解することを目標とする。											
授業方法											
手技施術の理解をし、マッサージを行う。滑剤としてタルクを使用し、マッサージの基本操作を習得する。続いて、オイルを使って基本操作を習得する。練習部位は上肢、下肢、体幹と進み、習得した技術を統合して一連の手技群として流れを構築し総合的な手技として完成させる。											
成績評価方法											
期末試験を中心に平常授業での態度、課題提出状況などを加味して評価する。											
履修上の注意											
授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。											
教科書教材											
東洋療法学校協会指定教科書											
回数	授業計画										
第1回	マッサージの基本手技・滑剤等について										
第2回	タルク前腕患者への触れ方軽擦法										
第3回	タルク前腕軽擦法の復習柔捏法										

手技実技 1

第4回	タルク前腕軽擦法・柔捏法の復習 圧迫法叩打法
第5回	タルク前腕全体練習 オイルの説明
第6回	オイル下腿臨床実習に向けて(前半)
第7回	オイル下腿臨床実習に向けて(後半)
第8回	オイル下腿臨床実習に向けて(全体)
第9回	オイル下腿臨床実習に向けて(全体)
第10回	オイル下腿臨床実習についての説明 全体練習
第11回	オイル下腿全体練習(手技以外も含めた臨床実習の練習)
第12回	オイル下腿全体練習(手技以外も含めた臨床実習の練習)
第13回	オイル下肢
第14回	オイル背部
第15回	オイル背部